

リニアテクノロジー、新製品「LTC3865/LTC3865-1」を販売開始

1%精度の出力電圧をピンで選択可能な 38V_{IN} デュアル同期整流式降圧 DC/DC コントローラ

2010年2月23日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、効率95%のデュアル出力同期整流式降圧 DC/DC コントローラ「LTC3865/LTC3865-1」の販売を開始しました。LTC3865/LTC3865-1は、熱特性が改善された5mm x 5mm QFN-32 および SSOP-38 パッケージで供給されます。1,000個時の参考単価は265円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細はwww.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC3865/LTC3865-1は出力電圧を2つのピンで選択可能なので、4本の高精度帰還抵抗が不要です。出力電圧は初期設定値、-40°C~125°Cの動作温度範囲、ロード/ラインレギュレーションを含めて、±1%の高精度を維持します。0.6V~5Vの範囲で9種類の出力電圧が選択できるほか、入力電圧範囲が4.5V~38Vと広いので、ほとんどの中間バス電圧とバッテリーの種類を含むさまざまなアプリケーションに対応できます。強力なNチャンネルMOSFETドライバを内蔵しているため、外付けのハイパワーMOSFETを使用して20Aの高出力電流を生成することができます。LTC3865/LTC3865-1は、医療用、産業用、車載、データコム、テレコム、多機能プリンタなどのポイントオブロードレギュレータといったアプリケーションに最適です。

固定周波数電流モード・アーキテクチャにより、250kHz~770kHzの範囲で、選択可能な固定またはフェーズロックループ(PLL)同期したスイッチング周波数が可能です。出力段を180°位相をずらして動作させることによって、電力損失と電源ノイズを最小限に抑えます。OPTI-LOOP®補償により、入力と出力のコンデンサが全てセラミックの場合も含めて、広範な出力容量とESR値に対して過渡応答の最適化を図ることができます。出力電流の検出は、最大効率を得るために出力インダクタ(DCR)の電圧降下を測定するか、オプションの検出抵抗を使用します。電流フォールドバックにより、短絡時のMOSFETの熱損失を制限します。さらに、LTC3865/LTC3865-1はソフトスタートまたはトラッキングを調整可能なため、出力電圧の起動特性を制御することができます。最大99%のデューティサイクルが可能で、損失電圧を非常に小さく抑えているため、バッテリー駆動アプリケーションの動作時間を延ばすことができます。

LTC3865/LTC3865-1の主な特長:

- 2つのピンで選択可能な出力電圧: 0.6V~5.0V(9種類)
- 4本の高精度帰還抵抗が不要
- 同期整流により、最大95%の効率を達成
- 広い入力電圧範囲: 4.5V~38V
- 全DC出力電圧精度: -40°C~125°Cで±1%
- 180°位相をずらしたデュアル・コントローラにより、ノイズと入力容量を低減
- DCR または R_{SENSE} による電流検出
- 強力なNチャンネルMOSFETドライバを内蔵
- フェーズロック可能な固定動作周波数: 250kHz~770kHz

1%精度の出力電圧をピンで選択可能な 38V_{IN} デュアル同期整流式降圧 DC/DC コントローラ

- プログラム可能なソフトスタートまたはトラッキング
- 調整可能な電流制限
- 電流モード制御
- パワーグッド信号

フォトキャプション:デュアル同期整流式降圧 DC/DC コントローラ

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上